

令和7年度

**高取町教育委員会評価報告書
(令和6年度実施事業分)**

高取町教育委員会

令和7年度高取町教育委員会評価報告書
(令和6年度実施事業分)

令和7年12月
高取町教育委員会
教育長 關口 純司

令和7年度高取町教育委員会評価報告書(令和6年度実施事業分)の提出について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定により、高取町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、評価・提案いただいた報告書を下記のとおり提出します。

記

1 評価・提案対象

- ・ 教育総務
- ・ 学校教育
- ・ 学校保健
- ・ 文化財
- ・ 社会教育
- ・ 社会体育

2 評価期日 令和7年11月26日(水)

高取町教育委員会の会議開催状況と活動内容について

- 1 教育委員会5名（教育長を含む）
- 2 委員会の開催 年12回開催（定例会）

開催日	議事内容（協議・報告事項）
令和6年4月16日	・事務局職員及び教職員の人事異動結果について
	・高取中学校の高校入試結果について
	・幼児児童生徒数について
	・学校園教育課程の編成等について
	・学校評議員の任命について
	・リベルテホール図書室の利用状況について
令和6年5月10日	・生涯学習リベルテ教室の申し込み状況について
令和6年6月18日	・高取町議会第2回定例会の報告案件について
	・高取町就学奨励金給付審査会の審査結果について
令和6年7月9日	・協議報告事項なし
令和6年8月29日	・来年度使用教科用図書採択について
	・高取町議会第2回臨時議会について
	・学校（園）訪問について
令和6年9月24日	・高取町議会第3回定例会の報告案件について
令和6年10月17日	・令和6年度学校園修了証書授与式・卒業式の日程について
令和6年11月19日	・高取町教育委員会評価報告書について
	・全国学力・学習状況調査結果の公表について
令和6年12月25日	・教職員の年度末人事異動スケジュールについて
	・高取町議会第4回定例会の報告案件について
	・各学校園の卒業式及び入学式の日程について

開催日	議事内容（協議・報告事項）
令和7年1月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・ インフルエンザの発生状況について
令和6年2月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次年度高取町教育委員会行政方針（案）について
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次年度学期始業式及び終業式の日程について
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第20回奈良県市町村対抗子ども駅伝大会の出場について
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次年度「二十歳のつどい」の日程について
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 与楽カンジョ古墳環境整備工事の入札結果について
令和7年3月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高取町議会第1回定例会の報告案件について
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教職員人事異動について
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報「教育委員会だより」について
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校教育の指導方針について
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次年度各学校（園）の幼児児童生徒見込数について
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高取中学校の高校入試結果について（3月19日時点）
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体力調査結果について
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第20回奈良県市町村対抗子ども駅伝大会の結果について
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第13回すこやか健康ウォーク大作戦について
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次年度生涯学習リベルテ教室の募集について ・ 令和7年度給食費の無償化について

3 委員の活動

開催日	活動内容
令和6年4月9日	たかむち小学校入学式
令和6年4月10日	高取中学校入学式
令和6年4月12日	たかとり幼稚園入園式
令和6年7月20日	高取町差別をなくす町民集会
令和6年9月25日	高取中学校体育大会
令和6年10月4日	たかむち小学校訪問/高取中学校訪問
令和6年10月18日	たかとり幼稚園運動会
令和6年10月19日	たかむち小学校運動会
令和6年11月21日	たかとり幼稚園訪問
令和7年1月12日	二十歳のつどい
令和7年3月14日	高取中学校卒業式
令和7年3月18日	たかとり幼稚園修了式
令和7年3月19日	たかむち小学校卒業式

4 総合教育会議（町長、教育長、教育委員4名、総務課、教育委員会事務局）

開催日	内 容
令和6年4月25日	・教育大綱について

高取町教育委員会及び事務局構成

令和6年5月1日現在

高取町教育委員会

教育委員会	教育長	1	委員	4					計	5
教育委員会事務局	教育次長	1	次長補佐	1	学校教育	2	社会教育	2	計	10
	社会体育	1	文化財	2	給食センター	1	技師	0		

高取町立学校（園）構成

たかむち小学校

児童数	1年生	30	2年生	31	3年生	42	4年生	43	計	244
	5年生	32	6年生	52	特支	14				
教諭	校長	1	教頭	1	教諭	14	講師	4	計	25
	養護教諭	1	栄養職員	1	事務員	1	用務員	(2)		
学校医	校医	2	歯科医	1	薬剤師	1			計	4

高取中学校

生徒数	1年生	35	2年生	46	3年生	52	特支	4	計	137
教諭	校長	1	教頭	1	教諭	12	講師	1	計	19
	養護教諭	1	栄養職員	0	事務員	1	用務員	(2)		
学校医	校医	1	歯科医	1	薬剤師	1			計	3

たかとり幼稚園

園児数	3歳児	7	4歳児	6	5歳児	9			計	22
教諭	園長	1	副園長	1	主任	1	教諭	3	計	9
	用務員	3								
幼稚園医	園医	1	歯科医	2	薬剤師	1			計	4

教育総務

高取町教育委員会評価報告書

事務事業名 (新規・継続)	高等学校等就学奨励金事業 (継続)		
分類	教育総務		
事業の目的	経済的理由等により、就学が困難な者の高等学校等への就学を容易にし、その者の資質の増進を図ることを目的とする。		
事業内容の説明	高取町高等学校等就学奨励金給付要綱で定める就学が困難な者に対して入学年次1回限り5万円の給付を行う。		
活動・成果指標の推移	活動名及び単位等	令和5年度 実績	令和6年度 実績
	高等学校等就学奨励金給付者数	5	2
備考			
実績	令和5年度に5件、令和6年度に2件、それぞれ給付申請があり、それぞれ5件、2件の給付決定を行った。		
成果と課題	今年度は対象となる生徒の保護者からの申請が少なかった。例年5月広報紙で周知しているが、もっと早い段階での周知や広報紙以外を使った周知を検討する必要がある。		
今後の取組	高等学校等への進学を容易にする高等学校等就学奨励金を、今後も奨励金を必要とする保護者に対して給付ができるよう周知を継続していく。		
総合評価	D		

高取町教育委員会評価報告書

事務事業名 (新規・継続)	学校教育活動支援事業 (継続)		
分類	教育総務		
事業の目的	学校教育活動の一層の充実及び教職員の「働き方改革」の実現を図ることにより、児童生徒へのよりきめ細かな指導につなげることを目的とする。		
事業内容の説明	学習につまづきがある児童生徒を補助する「学習指導員」及び教職員に代わって印刷業務や教材作成補助等を行う「スクールサポートスタッフ」を配置し、教職員の支援を行う。		
活動・成果指標の推移	活動名及び単位等	令和5年度 実績	令和6年度 実績
	学習指導員配置時間数 (年間)	984	980
	スクールサポートスタッフ配置 時間数 (年間)	896	1,800
備考	※令和5年度は、高取中学校から配置要望がなかったため、スクールサポートスタッフを配置していない。		
実績	<p>令和5年度配置時間 小学校－学習指導員 984時間 小学校－スクールサポートスタッフ 896時間 中学校－スクールサポートスタッフ 0時間</p> <p>令和6年度配置時間 小学校－学習指導員 980時間 小学校－スクールサポートスタッフ 1,050時間 中学校－スクールサポートスタッフ 750時間</p>		
成果と課題	小学校に「学習指導員」を2名、「スクールサポートスタッフ」を2名、中学校に「スクールサポートスタッフ」を2名、合計2,780時間の配置を行った。		
今後の取組	児童生徒への指導の充実、教職員の「働き方改革」の実現のため、今後も継続して「学習指導員」「スクールサポートスタッフ」の配置を継続する。		
総合評価	A		

評価基準 指標数値 \geq 前年度比105%→「A」 前年度比95% \leq 指標数値 $<$ 105%→「B」
 前年度比80% \leq 指標数値 $<$ 95%→「C」 指標数値 $<$ 前年度比80%→「D」 評価なし→「-」

学校教育

高取町教育委員会評価報告書

事務事業名 (新規・継続)	ICT教育の充実（継続）		
分類	学校教育		
事業の目的	GIGAスクール構想によって導入したICT環境を十分に活用できる児童生徒の育成を目的とする。		
事業内容の説明	GIGAスクール構想により1人1台端末を用いた授業、デジタルドリルによる児童生徒1人1人の進捗に合わせた学習など、ICT機器を活用して学習する過程で児童生徒のICT機器活用スキルの向上が見込まれるような学習方法を各学校で行っている。		
活動・成果指標の推移	活動名及び単位等	令和5年度 実績	令和6年度 実績
	たかむち小学校ICT機器利用率	74.5%	67.6%
	高取中学校生徒ICT機器利用率	78.9%	81.1%
備考	児童生徒ICT機器利用率は、年間授業日数に対して1日1回以上学校で児童生徒がICT機器を利用した日数の割合である。		
実績	<p>ICT機器利用率（令和6年度）</p> <p>小学1年 29.6% 小学2年 44.1% 小学3年 76.0%</p> <p>小学4年 83.3% 小学5年 83.3% 小学6年 89.1%</p> <p>中学1年 79.1% 中学2年 80.8% 中学3年 83.3%</p> <p>※小学1年生は、端末利用に先立ち必要となる技能（読み書き等）を習得してから利用開始しており、他学年に比べて利用開始が遅いため、利用率が低くなっている。</p>		
成果と課題	令和6年度は小学校で活用率の低下が確認された。低学年の授業においては端末を活用した指導より対面によるコミュニケーションを通じた指導を重要視することもあるため、活用率が低下したものと思われる。		
今後の取組	令和7年度には児童生徒用端末が利用開始から5年経過することから、端末の入れ替えを予定している。主体的、対話的で深い学びを実現するためのツールとして必要となる1人1台端末を適切に整備することで、変化の激しい現代社会を生き抜く力を育成していく。		
総合評価	B		

高取町教育委員会評価報告書

事務事業名 (新規・継続)	教育相談業務 (継続)											
分類	学校教育											
事業の目的	多様化・深刻化する子どもたちの問題行動、いじめや不登校等に適切に対応できる組織体制の確立を目的とする。											
事業内容の説明	臨床心理士の資格を持つ者を教育相談員として採用し、毎週金曜日午後に幼児児童生徒及びその保護者を対象とした教育相談を行う。併せて、就学・進学に備える幼児・生徒が在籍する学校園に訪問観察を行うことにより、就学後の適切な学校対応等につなげる。											
活動・成果指標の推移	活動名及び単位等	令和5年度 実績	令和6年度 実績									
	教育相談実施件数 (年間)	14	21									
	教育相談実施回数 (年間)	41	27									
備考	相談回数の減少は「相談事を抱える幼児児童生徒の減少」でもあるため、総合評価欄は「－」とする。											
実績	<table border="0"> <tr> <td></td> <td>相談件数</td> <td>延べ相談回数</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>14件</td> <td>41回</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>21件</td> <td>27回</td> </tr> </table> <p>※令和6年度は、訪問観察の対象となる幼児、児童が少なかったため、実施回数が減少した。</p>				相談件数	延べ相談回数	令和5年度	14件	41回	令和6年度	21件	27回
	相談件数	延べ相談回数										
令和5年度	14件	41回										
令和6年度	21件	27回										
成果と課題	令和6年度から教育相談内で知能検査を実施できるようにし、幼児児童を円滑な就学・進学につなげるための体制づくりを行った。											
今後の取組	教育相談だより等教育相談に対する心理的抵抗感を払拭できるような広報を行い、少しでも相談しやすい環境を整えていく。											
総合評価	—											

評価基準 指標数値 \geq 前年度比105%→「A」 前年度比95% \leq 指標数値 $<$ 105%→「B」
前年度比80% \leq 指標数値 $<$ 95%→「C」 指標数値 $<$ 前年度比80%→「D」 評価なし→「－」

高取町教育委員会評価報告書

事務事業名 (新規・継続)	通学路整備事業 (継続)		
分類	学校教育		
事業の目的	幼児児童生徒に安心・安全な通学・通園環境を保障することを目的とする。		
事業内容の説明	高取町連合PTAの協力のもと危険箇所を特定し、高取町通学路交通安全プログラムに基づいた合同点検を行い、対策内容を検討した上で、危険箇所の改善を行う。		
活動・成果指標の推移	活動名及び単位等	令和5年度 実績	令和6年度 実績
	通学路危険箇所合同点検実施回数 (年間)	1	1
備考			
実績	令和6年7月25日 通学路合同点検事前打合せ 令和6年10月2日 通学路合同点検 (PTA・学校・警察・道路管理者参加) 令和6年11月27日 高取町通学路安全推進会議		
成果と課題	令和6年度では、通学路危険箇所13か所について、高取町通学路安全推進会議を開き、対策内容の検討を行い、予算上対策が年度内に可能であった6か所について対策を完了した。 残りの7か所についても、関係各課と連携を図りながら対策を進めていく。		
今後の取組	通学路の危険箇所対策は、幼児児童生徒の生命を守る上で重要な取組である。 これからも定期的な合同点検及び対策を行っていく。		
総合評価	B		

高取町教育委員会評価報告書

事務事業名 (新規・継続)	要保護・準要保護児童生徒就学援助費支給事業 (継続)		
分類	学校教育		
事業の目的	高取町立小中学校へ就学する児童生徒のうち、経済的理由により就学が困難な児童生徒の世帯を対象として就学援助費を支給することにより、児童生徒の就学への一助を目的とする。		
事業内容の説明	学用品費、校外活動費、学校給食費、修学旅行費など費目ごとに支給額を定め、支給対象となった世帯へ支給を行う。		
活動・成果指標の推移	活動名及び単位等	令和5年度 実績	令和6年度 実績
	要保護・準要保護児童生徒就学援助費認定者数 (人)	50	52
	要保護・準要保護児童生徒就学援助費 (円)	2,286,407	2,529,980
備考			
実績	<p>令和5年度 要保護 0名 (小学校: 0名 中学校: 0名) 準要保護 50名 (小学校: 27名 中学校: 23名)</p> <p>令和6年度 要保護 1名 (小学校: 1名 中学校: 0名) 準要保護 51名 (小学校: 22名 中学校: 29名)</p>		
成果と課題	就学援助の支給もあってか、令和6年度の小中学校における「経済的理由による長期欠席者」の数は0人であった。		
今後の取組	昨今の物価高が影響してか、国の基準額が増加傾向にある。それに合わせて支給額を定めることにより、今後も経済的な理由により就学が困難な児童生徒への援助を継続して行っていく。		
総合評価	A		

学校保健

高取町教育委員会評価報告書

事務事業名 (新規・継続)	学校給食センター施設管理事業 (継続)		
分類	学校保健		
事業の目的	適切な学校給食の実施に必要なとなる給食センター施設の安全衛生管理を目的とする。		
事業内容の説明	業者による施設内消毒作業、排水処理槽・浄化槽点検、消防設備点検、受水槽清掃点検、グリストラップ清掃、水電解消毒装置点検に加えて、職員による害虫駆除等を行っている。		
活動・成果指標の推移	活動名及び単位等	令和5年度 実績	令和6年度 実績
	施設内消毒作業回数 (年間)	2	2
	排水処理槽点検回数 (年間)	26	26
備考			
実績	<p>業者点検回数 (年間) 施設内消毒作業 2回 排水処理槽点検 26回 浄化槽点検 4回 消防設備点検 2回 受水槽清掃点検 1回 グリストラップ清掃 1回 水電解消毒装置点検 1回</p> <p>また、業者による点検に加えて、職員により毎日、害虫確認駆除、調理機器の安全確認、日常のグリストラップ清掃等を行っている。</p>		
成果と課題	施設内消毒については、夏休み及び春休みに実施し、あらゆる細菌に対し消毒・滅菌を行っている。また、点検結果を調理員の衛生意識向上に役立てている。		
今後の取組	今後も継続して各種点検を行うことにより、適切な給食センター施設管理を行っていく。		
総合評価	B		

高取町教育委員会評価報告書

事務事業名 (新規・継続)	安全・安心な学校給食の実施事業（継続）		
分類	学校保健		
事業の目的	児童生徒の心身の健全な発達に資する学校給食の適切な提供を目的とする。		
事業内容の説明	「安全・安心」を基本として学校給食を実施している。また、近年アレルギーがある幼児児童生徒が増加傾向にあり、対応するために米粉や豆乳を使ったアレルギー対応食品やアレルゲンが含まれていない商品を選定することで、できるだけ全員が同じものを食べられる環境づくりに努めている。		
活動・成果指標の推移	活動名及び単位等	令和5年度 実績	令和6年度 実績
	食材検査の実施回数（年間）	1	1
	職員の衛生管理（検便）回数 （月間）	2	2
備考			
実績	上記の食材検査、職員の衛生管理（検便）以外にも、給食調理員を対象とし町主催で年1回研修会を実施する、地産地消の推進の観点から地元農家を作る旬の野菜及び加工品（味噌）を使用する、毎月1回各学校園代表者と給食センター職員で会議を開き、スケジュール確認、当月の問題点整理及び翌月の献立について打合せを行うなど「安全・安心な学校給食の実施」を目的とした取組を行っている。		
成果と課題	各種取組を継続して実施することにより、食中毒等もなく、安全・安心な学校給食が提供できている。		
今後の取組	今後も「安全・安心な学校給食の実施」を目的とした各種取組を継続していく。		
総合評価	B		

高取町教育委員会評価報告書

事務事業名 (新規・継続)	教職員ストレスチェック事業（継続）														
分類	学校保健														
事業の目的	教職員のメンタルヘルス不調を未然に防止すること及びそれによる職場環境の改善を目的とする。														
事業内容の説明	1年に1回、公立学校共済組合が実施するストレスチェックに申し込み、学校園の教職員に受診を促している。														
活動・成果指標の推移	活動名及び単位等	令和5年度 実績	令和6年度 実績												
	ストレスチェック受診者率	77.3%	79.5%												
備考															
実績	各年度の受診者数内訳 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">令和5年度</td> <td style="text-align: center;">令和6年度</td> </tr> <tr> <td>小学校</td> <td style="text-align: center;">22名/22名</td> <td style="text-align: center;">19名/22名</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td style="text-align: center;">9名/16名</td> <td style="text-align: center;">10名/16名</td> </tr> <tr> <td>幼稚園</td> <td style="text-align: center;">3名/6名</td> <td style="text-align: center;">6名/6名</td> </tr> </table>				令和5年度	令和6年度	小学校	22名/22名	19名/22名	中学校	9名/16名	10名/16名	幼稚園	3名/6名	6名/6名
	令和5年度	令和6年度													
小学校	22名/22名	19名/22名													
中学校	9名/16名	10名/16名													
幼稚園	3名/6名	6名/6名													
成果と課題	ストレスチェックの受診は任意であるため、受診率についても例年7割から8割未満で推移している。多忙な先生にどのようにして受診してもらうかが課題となっている。														
今後の取組	将来を担う子供たちを教育するという重要な仕事を担っている教職員のメンタルヘルス不調を防ぐため、これからもストレスチェックの実施及びその勧奨を継続していく。														
総合評価	B														

高取町教育委員会評価報告書

事務事業名 (新規・継続)	災害共済給付事業 (継続)																						
分類	学校保健																						
事業の目的	学校園の管理下において幼児児童生徒が負傷、疾病等の災害に遭った際に、その治療費や見舞金の給付を行うことにより、保護者の経済的負担を軽減することを目的とする。																						
事業内容の説明	独立行政法人日本スポーツ振興センターと災害共済給付契約を締結し、学校園の管理下において幼児児童生徒が負傷、疾病等の災害に遭った際に、その治療費や見舞金の給付を行う。 共済掛金については、全額公費負担としている。																						
活動・成果指標の推移	活動名及び単位等	令和5年度 実績	令和6年度 実績																				
	災害共済給付件数 (年間)	22	35																				
	災害共済給付金額 (年間)	221,428	188,059																				
備考																							
実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">令和5年度</th> <th colspan="2">令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幼稚園</td> <td>2件</td> <td>1,627円</td> <td>0件</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>小学校</td> <td>8件</td> <td>37,101円</td> <td>11件</td> <td>40,220円</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>12件</td> <td>182,700円</td> <td>24件</td> <td>147,839円</td> </tr> </tbody> </table>				令和5年度		令和6年度		幼稚園	2件	1,627円	0件	0円	小学校	8件	37,101円	11件	40,220円	中学校	12件	182,700円	24件	147,839円
	令和5年度		令和6年度																				
幼稚園	2件	1,627円	0件	0円																			
小学校	8件	37,101円	11件	40,220円																			
中学校	12件	182,700円	24件	147,839円																			
成果と課題	医療機関、保護者、学校、教育委員会事務局、日本スポーツ振興センターが連携することにより、適切な給付金の支給を行うことができた。一方で部活動等の影響もあり、中学校での負傷の件数がたかとり幼稚園、たかむち小学校よりも多くなっている。体育の授業や部活動の際に怪我への注意喚起を促す必要がある。																						
今後の取組	各学校園へ注意喚起を促すとともに、引き続き適正な給付事業を継続していく。																						
総合評価	A																						

評価基準 指標数値 \geq 前年度比105%→「A」 前年度比95% \leq 指標数値 $<$ 105%→「B」
前年度比80% \leq 指標数値 $<$ 95%→「C」 指標数値 $<$ 前年度比80%→「D」 評価なし→「-」

文化財

高取町教育委員会評価報告書

事務事業名 (新規・継続)	白壁塚東古墳発掘調査事業（継続）			
分類	文化財			
事業の目的	国指定史跡与楽古墳群内で見つかった白壁塚東古墳の保存を目的として令和5年度に実施した調査で未確認であった古墳の墳形と規模を確認する範囲確認調査を目的とする。			
事業内容の説明	白壁塚東古墳を保護するため古墳の範囲確認調査を実施する。具体的には、古墳の規模と墳形を確認するためのトレンチ調査を行う。			
活動・成果指標の推移	活動名及び単位等	令和6年度 予算額	令和6年度 決算額	令和6年度 執行率
	予算執行率	2,500,000	2,500,000	100.00%
備考	国庫補助率：50%（1,250,000） 県費補助率：25%（625,000）			
実績	古墳の規模と墳形を確認するため、令和5年度の調査で検出した2箇所の掘割の位置を基に、南北3.0m、東西4.0mの長方形のトレンチを設定した。0.5～0.8m幅の掘割が検出され、北から南西にかけて墳丘の周囲を巡っていることが確認された。また、トレンチ東壁の深さ約1.6mの地点では大量の須恵器片がまとまって出土し、南壁においても深さ約1.7m地点で須恵器片が出土している。 石室の中心と思われる場所から半径約5.0mの地点で墳丘の裾を検出できたことから、直径約10.0m規模の古墳であることが分かり、かつ掘割が墳丘の周囲を円形に巡っていることから、円墳である可能性が高いと考えられる。			
成果と課題	白壁塚東古墳が直径約10.0m規模の円墳であることは確認できたが、羨道（せんどう）部（墳丘入口から棺を安置する石室までの通路）については依然として未確認であるため、そのための調査が必要となる。			
今後の取組	白壁塚東古墳玄室の全面調査や羨道の有無等の情報を得るために発掘調査が必要である。 また、今回出土した土器等の遺物や釘などの金属製品の記録や劣化防止のために保存処理を施す。			
総合評価	A			

高取町教育委員会評価報告書

事務事業名 (新規・継続)	与楽古墳群整備事業 (継続)			
分類	文化財			
事業の目的	巨大な横穴式石室を持つ与楽カンジョ古墳を始め、古墳時代後期から終末期にかけて築造され、残存状態の良い古墳を、一般の方々にも見ていただけるようにすることを目的とする。			
事業内容の説明	平成26年度から継続して実施している与楽カンジョ古墳の整備工事を行う。			
活動・成果指標の推移	活動名及び単位等	令和6年度 予算額	令和6年度 決算額	令和6年度 執行率
	予算執行率	25,641,000	25,638,000	99.99%
備考	国庫補助率：50% (12,819,000) 県費補助率：15% (3,845,000)			
実績	与楽カンジョ古墳西側の田んぼを広場へ整備した。暗きょ排水管を敷設した。 また、与楽古墳群を解説する解説板を墳丘南側の造成盛土裾部分に設け、与楽カンジョ古墳石室を解説する解説板を造成盛土小段の園路部分に設置した。			
成果と課題	これまでの整備事業で与楽カンジョ古墳の整備が完了し、『国指定史跡与楽古墳群与楽カンジョ古墳整備事業報告書』を刊行した。古墳を目当てとした観光客は増加傾向にあり、石室見学の問合せも増えた。 課題としては、周辺にトイレや駐車場等の便益施設が必要である。			
今後の取組	与楽カンジョ古墳の整備は、令和6年度で完了した。今後は与楽鑓子塚古墳及び寺崎白壁塚古墳の整備を進めていく。			
総合評価	A			

高取町教育委員会評価報告書

事務事業名 (新規・継続)	国指定史跡市尾墓山古墳管理事業（継続）			
分類	文化財			
事業の目的	国指定史跡である市尾墓山古墳の管理を目的とする。			
事業内容の説明	国史跡市尾墓山古墳の環境維持のため、町内の「市尾墓山古墳守る会」が見回り監視と年5回の草刈りを実施している。			
活動・成果指標の推移	活動名及び単位等	令和6年度 予算額	令和6年度 決算額	令和6年度 執行率
	予算執行率	300,000	300,000	100%
備考	国有地管理費用：226,000 国庫補助率：80%（180,000） 町有地管理費用：74,000			
実績	草刈りと見回り監視を行うことで、市尾墓山古墳の現状が保たれている。また、草刈りによる環境整備をしていることで、町外からの観光客や問合せが増えつつある。			
成果と課題	市尾墓山古墳は墳丘部などの草刈りを行うことで現状が保たれている。古墳の景観維持のため、今後とも草刈りと定期的な監視が必要となる。			
今後の取組	現状維持のため、定期的な草刈りと監視を行う。			
総合評価	A			

社会教育

高取町教育委員会評価報告書

事務事業名 (新規・継続)	社会教育委員会議 (継続)		
分類	社会教育		
事業の目的	社会教育法に基づき、本町に置かれる社会教育委員の会議体として、社会教育委員会議を運営する。社会教育に関して教育委員会に助言を行う。		
事業内容の説明	社会教育委員 (兼・公民館運営審議委員) : 10名 ◎社会教育に関して教育委員会の諮問に対し意見を述べる。 ◎イングリッシュビレッジを立案する。(共催事業) ◎高取町文化祭の運営 ◎リベルテホール開館30周年記念展示の企画・実施 ◎各大会への参加、社会教育関係団体へ参画する。		
活動・成果指標の推移	活動名及び単位等	令和5年度 実績	令和6年度 実績
	会議の開催回数	7	11
	イングリッシュビレッジ開催回数	1	3
備考	イングリッシュビレッジは、これまで年1回の開催であったが、外国の文化や英語に触れる機会を増やすため、夏休み、クリスマス、春休み(イースター)の3回開催した。		
実績	令和5年度(定例会:6回 臨時会:1回) 各社会教育事業の報告・検討・意見交換、イングリッシュビレッジの検討、コロナ対策としての各施設の貸出条件の整備、町文化祭の開催。 令和6年度(定例会:6回 臨時会:5回) 各社会教育事業の報告・検討・意見交換、イングリッシュビレッジの検討・文化祭運営の検討・運営、リベルテ30周年記念展示の検討・実施。		
成果と課題	令和5年度に引き続き、イングリッシュビレッジを小学4~6年生を対象に実施し、英語に対する苦手意識を楽しむ英語体験で緩和することに寄与した。 また、令和6年度は実施回数を2回増やし、子どもたちが英語や、外国の文化に触れる機会が増え、楽しみながら学習することができた。 町文化祭においても運営に直接関わり実施することができた。 リベルテホールの開館から30周年を迎えるに当たり、これまでの歴史を振り返るパネルを作成し展示を行った。		
今後の取組	幅広い分野での経験を持つ社会教育委員の知見は、社会教育事業を行う上で重要なものとする。今後も社会教育関連事業の開催に意見交換を行いながら進めていきたい。		
総合評価	A		

評価基準 指標数値 \geq 前年度比105%→「A」 前年度比95% \leq 指標数値 $<$ 105%→「B」
 前年度比80% \leq 指標数値 $<$ 95%→「C」 指標数値 $<$ 前年度比80%→「D」 評価なし→「-」

高取町教育委員会評価報告書

事務事業名 (新規・継続)	生涯学習リベルテ教室 (継続)		
分類	社会教育		
事業の目的	町民の多種多様なニーズを踏まえ、生涯学習活動ができるよう学習環境の整備を図るとともに、学びを通じて人と人のつながりを豊かにし、地域の教育力向上及びコミュニティ振興に寄与することを目的とする。		
事業内容の説明	《教室一覧》布あそび、水彩画、ペン画、フラワーアレンジメント、俳句、朗読、初心者のための手品、陶芸、趣味の太極拳、歌謡フラ、健康レクダンス、健康いきいき体操、大正琴アンサンブル(入門)、大正琴アンサンブル(中級)、歌ってしゃべってラッタッタ、茶道		
活動・成果指標の推移	活動名及び単位等	令和5年度 実績	令和6年度 実績
	開催教室数	18	16
	教室生数	171	158
備考	令和6年度は「茶道」が開講し、「着付け」と「藤工芸」が閉講し、「はじめての陶芸」と「陶芸」が一つになった。そのため、前年度から教室数が2教室減となる。		
実績	令和5年度 開催教室数：18教室 教室生数：171人 令和6年度 開催教室数：16教室 教室生数：158人		
成果と課題	前年度より受講生が微減した。また、再受講も多く、学習機会として一定のニーズを獲得していると考えられる。ただ、年々教室生が固定化する傾向にあり、新たな受講生の獲得が課題となっている。		
今後の取組	文化祭に各教室で作った作品を展示し、次年度へ向けて新たな受講生の確保に務める。		
総合評価	C		

高取町教育委員会評価報告書

事務事業名 (新規・継続)	高取町文化祭 (継続)		
分類	社会教育		
事業の目的	町民の生涯学習活動、文化芸術活動の充実発展、成果発表及び町の文化振興に寄与することを目的とする。		
事業内容の説明	◎展覧会／芸能発表会 …生涯学習教室及び個人、団体の展示、発表 ◎模擬店…飲食物、雑貨等の販売 ◎お茶席		
活動・成果指標の推移	活動名及び単位等	令和5年度 実績	令和6年度 実績
	来場者数	395	433
	出展・出演・出店合計数	273	263
備考	町、町教育委員会、社会教育委員会議との共催及び自治会の協力で開催した。		
実績	【令和5年度】 展覧会出品数 145点 芸能発表出演者 126名 (延べ) 模擬店出店 2軒 来場者数 395名 【令和6年度】 展覧会出品数 125点 芸能発表出演者 136人 (延べ) 模擬店出展 2軒 来場者数 433名		
成果と課題	令和5年度と比較すると、作品の出品数は減少したが、芸能発表の出演は増加した。 コロナ前から出演している人や、6年度から新たに出演した人もあり、バラエティに富んだ文化祭となった。 来場者数も増加しており、今後も多くの出品、出演を期待したい。		
今後の取組	今後も、町内の文化振興に携わる住民の発表の場となるように続けていきたい。		
総合評価	B		

高取町教育委員会評価報告書

事務事業名 (新規・継続)	少年少女発明クラブ (継続)		
分類	社会教育		
事業の目的	次代を担う子供たちに「ものづくり」を通じて、創造性豊かな子供を育てることを目的とする。		
事業内容の説明	紙、木工、電子工作など、さまざまな分野の工作を専任指導員の指導の下、年間を通して行っている。 毎年、(公社)発明協会の補助(20万円)を受け、年間事業を実施している。		
活動・成果指標の推移	活動名及び単位等	令和5年度 実績	令和6年度 実績
	参加者(人)	11	17
備考	毎年人数の増減はあるものの、4年生で参加した子は、3年間続けて参加する傾向にある。		
実績	対象児童：小学4年生～小学6年生 【令和5年度】 参加者数 計11人(男4人 女7人) 【令和6年度】 参加者数 計17人(男7人 女10人)		
成果と課題	定員15名で募集したが、17名申込みがあった。ものづくりの楽しさを伝えるために、木工、手芸、電子工作といった様々なジャンルに挑戦できて子供たちは喜んでくれたと感じる。 課題は、指導員の後継者探しが困難であること。		
今後の取組	発明協会からの補助金や指導員の協力がなければ成り立たない事業ではあるが、子供たちのためにも広報や文化祭を通じてPRし、活動を継続していきたい。 (奈良県内には発明クラブは、高取町を含め3か所しかない)		
総合評価	A		

高取町教育委員会評価報告書

事務事業名 (新規・継続)	リベルテホール貸館事業 (継続)		
分類	社会教育		
事業の目的	町民の文化の向上と福祉の増進を図るとともに、ふれあい豊かな地域社会に寄与することを目的とする。		
事業内容の説明	町内、町外問わず、部屋の貸出業務を行う。		
活動・成果指標の推移	活動名及び単位等	令和5年度 実績	令和6年度 実績
	利用者数 (人)	13,158	17,889
	利用料 (円)	1,092,990	1,234,445
備考			
実績	<p>【令和5年度】 延べ利用者数 13,158人 利用料 1,092,990円</p> <p>【令和6年度】 延べ利用者数 17,889人 利用料 1,234,445円</p>		
成果と課題	<p>コロナが収束し、通常の貸館が行えるようになったことで、一般の利用者が増加した。 課題は、ホール運営スタッフ (ステージオペレータークラブ) の減少である。</p>		
今後の取組	<p>ホールの運営スタッフについて、職員によるオペレートを可能にするための研修又は民間委託先を模索していきたい。</p>		
総合評価	A		

高取町教育委員会評価報告書

事務事業名 (新規・継続)	リベルテキッズらんど (継続)		
分類	社会教育		
事業の目的	子供の居場所づくりや仲間づくりを目的としている。		
事業内容の説明	3歳児から小学6年生までの幼児児童を対象として事業を実施している。工作、調理、映画会、見学等様々な体験活動を行っている。 本町における学校・地域パートナーシップ事業の「放課後子ども教室」として位置づけている。		
活動・成果指標の推移	活動名及び単位等	令和5年度 実績	令和6年度 実績
	実施回数	6	7
	参加者数	108	156
備考			
実績	令和6年度 6月「モルック」 7月「異文化交流」 8月「第14回金魚すくい選手権」 11月「文化祭でお店屋さん体験」 12月「クリスマス会」 1月「手作り 二十歳のつどい」 3月「モルック」 たかとりっこ夢くらぶ役員会にて実施内容を検討した。		
成果と課題	令和5年度は6回実施し、令和6年度は7回実施した。		
今後の取組	子供たちのニーズを踏まえながら、内容を検討し取組を展開していきたい。		
総合評価	A		

高取町教育委員会評価報告書

事務事業名 (新規・継続)	奈良県学校・地域パートナーシップ事業 (継続)		
分類	社会教育		
事業の目的	未来を担う子供たちの成長を支え、社会に開かれた教育課程を実現するために、「地域と共にある学校づくり」を進め、学校を地域のベースとして地域コミュニティを再構成し、子供たちの様々な教育課題の解決及び地域の教育力向上を目的とする。		
事業内容の説明	◎米作り、さつまいも作り (教育ファーム推進協議会) ◎読み聞かせ、本の修理 (たかとり絵本を楽しむ会「あのね」) ◎登下校見守り (子ども見守り隊) ◎リベルテキッズらんど (たかとりっこ夢くらぶ役員会) ◎地域未来塾		
活動・成果指標の推移	活動名及び単位等	令和5年度 実績	令和6年度 実績
	学校支援ボランティア数	138	164
備考			
実績	学校支援ボランティア数 (令和5年度:138人 令和6年度:161人) 令和6年度は、教育ファーム及びリベルテキッズらんど、登下校の見守り、図書面展台、本の修理、絵本の読み聞かせ、地域未来塾を実施した。		
成果と課題	ボランティア参加者の多くが高齢であり、他世代の人材確保が課題となっている。		
今後の取組	ボランティアの協力のもと事業が継続できている。引き続きの活動をお願いしていく。		
総合評価	A		

高取町教育委員会評価報告書

事務事業名 (新規・継続)	家庭教育の推進 (継続)		
分類	社会教育		
事業の目的	子供たちの健やかな成長と、保護者同士の交流と研修を目的とする。		
事業内容の説明	保護者同士で活動内容を考えてもらい、講座の講師謝礼や施設使用料を公費負担している。		
活動・成果指標の推移	活動名及び単位等	令和5年度 実績	令和6年度 実績
	学級生参加者 (人)	27	26
備考			
実績	<p>【令和5年度】 参加者数 計27人 活動内容：ストレッチ&筋トレ、陶芸、バレーボール、バトミントン、漬け物</p> <p>【令和6年度】 参加者数 計26人 活動内容：しば漬け講座、手作り米粉パン講座</p>		
成果と課題	<p>少子高齢化が進み、地域とのつながりが希薄化し、親が身近な人から子育てを学んだり助け合う機会が減少する中で、いかに子供や保護者のサポート、意見交換の場を設けるかが課題である。</p>		
今後の取組	<p>参加者数は減少しているが、幼・小・中の保護者と連携し、地域の輪を広げていくことで活動を継続していきたい。</p>		
総合評価	B		

高取町教育委員会評価報告書

事務事業名 (新規・継続)	二十歳のつどい (継続)		
分類	社会教育		
事業の目的	「人生の節目に改めて自覚を促し、祝い励ますとともに家族や友人、地域とのつながりをより深める機会とすること」を目的とする。		
事業内容の説明	例年、リベルテキッズらんど (小学生による受付、音響、照明、舞台、司会のお手伝い)、来賓祝辞、記念品贈呈、二十歳の誓い、高取中学校吹奏楽部の演奏などを行う。		
活動・成果指標の推移	活動名及び単位等	令和5年度 実績	令和6年度 実績
	出席率 (%)	81.9%	83.6%
備考			
実績	<p>令和5年度 対象者数 計61名 (男: 31名 女: 30名) 出席者数 計50名 (男: 25名 女: 25名)</p> <p>令和6年度 対象者数 計49名 (男: 25名 女: 24名) 出席者数 計41名 (男: 23名 女: 18名)</p>		
成果と課題	たかむち小学校5年生による司会や舞台裏方 (音響、照明、舞台係)、高取中学校吹奏楽部のお祝い演奏を実施。		
今後の取組	二十歳を迎える人々にとって良い思い出になるように、ささやかでも温かい気持ちになる取組をしていきたい。		
総合評価	B		

高取町教育委員会評価報告書

事務事業名 (新規・継続)	リベルテホール図書室管理運営事業 (継続)		
分類	社会教育		
事業の目的	図書を収集、整理、保存して利用者に提供し、教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に図書室を運営し、町の教育及び文化の発展に寄与することを目的とする。		
事業内容の説明	◎図書の閲覧、貸出 (1人3冊2週間)、他館との相互貸借、連携 ◎おはなし会…たかとり絵本を楽しむ会「あのね」 ◎管理運営…カウンター業務をシルバー人材センターに委託 (3名のうち、1名司書有資格者)		
活動・成果指標の推移	活動名及び単位等	令和5年度 実績	令和6年度 実績
	貸出冊数	8,772	8,620
	貸出人数	3,335	3,346
備考	貸出冊数、人数ともに団体貸出を含む数を計上している。 (1団体100冊4週間)		
実績	(参考数値) 令和4年度 貸出冊数：9,344冊 貸出人数：3,451人 令和5年度 貸出冊数：8,772冊 貸出人数：3,335人 令和6年度 貸出冊数：8,620冊 貸出人数：3,346人		
成果と課題	貸出冊数、貸出人数ともにコロナ以前の数値に戻りつつある。		
今後の取組	今まで以上に多くの人々に広く図書室を利用してもらえよう、引き続き広報を行っていきたい。		
総合評価	B		

社会体育

高取町教育委員会評価報告書

事務事業名 (新規・継続)	高取町民スポーツフェスティバル事業（継続）		
分類	社会体育		
事業の目的	スポーツを通して親睦を深めることを目的とする。		
事業内容の説明	世代別の種目や大字対抗種目などを行い、町民の親睦を深め、健康を増進することを目的として開催する。 51回目は衆議院議員選挙の影響で中止した。		
活動・成果指標の推移	活動名及び単位等	令和5年度 実績	令和6年度 実績
	総参加人数（人）	3,454	-
備考			
実績	令和6年度の第51回町民スポーツフェスティバルは衆議院議員選挙の影響で中止した。		
成果と課題	参加が難しい大字もあるため、参加方法や競技の見直しが課題である。		
今後の取組	令和7年11月2日（日）に第52回町民スポーツフェスティバルを開催する予定。		
総合評価	—		

高取町教育委員会評価報告書

事務事業名 (新規・継続)	奈良県市町村対抗子ども駅伝大会事業 (継続)		
分類	社会体育		
事業の目的	市町村対抗子ども駅伝大会に向けた練習をする中で、体力向上、スポーツ全般に必要な基礎体力及び連帯力を向上させることを目的としている。		
事業内容の説明	奈良県内市町村対抗で行う駅伝大会。開催時期は例年3月頃で、参加対象は小学校5年生、6年生。		
活動・成果指標の推移	活動名及び単位等	令和5年度 実績	令和6年度 実績
	参加児童数 (人)	8	8
備考	令和7年3月8日 (土) 橿原運動公園で開催された第20回市町村子ども駅伝大会に出場した。第21回は令和8年3月7日 (土) の予定。		
実績	令和5年度 36チーム中25位 令和6年度 36チーム中20位		
成果と課題	令和6年度は練習会を7回開催して本番に臨んだが、子供の人数が減っていることで選手を集めることに苦労している。		
今後の取組	第21回市町村対抗子ども駅伝大会に参加予定。		
総合評価	B		

高取町教育委員会評価報告書

事務事業名 (新規・継続)	スポーツ推進委員活動事業（継続）		
分類	社会体育		
事業の目的	市町村におけるスポーツ推進を目的とする。		
事業内容の説明	<p>スポーツ推進委員とは、スポーツ基本法第32条に基づき、教育委員会規則の定めるところにより、スポーツ推進のため、住民に対するスポーツ実技の指導、その他スポーツに関する指導及び助言を行う者である。</p> <p>高取町では10人にスポーツ推進委員を委嘱しており、主な活動内容としては、各種研修会への参加及び各種スポーツイベントへの協力がある。</p>		
活動・成果指標の推移	活動名及び単位等	令和5年度 実績	令和6年度 実績
	委員活動回数（回）	21	21
備考			
実績	奈良県市町村対抗子ども駅伝大会の練習会や大会当日の選手のサポート及び各種研修会へ参加。		
成果と課題	市町村対抗子ども駅伝大会の選手選考から練習会、大会当日までの長期にわたる選手サポートに取り組み、好成績を収めることができた。今後は、スポーツ推進委員が参加できるイベント等の開催を検討していく。		
今後の取組	スポーツ推進委員が参加できるイベント等の開催を検討していく。		
総合評価	B		

高取町教育委員会評価報告書

事務事業名 (新規・継続)	社会体育施設及び学校施設の活用、管理事業（継続）		
分類	社会体育		
事業の目的	スポーツ及び文化活動の場として町民に施設を開放することにより、町民の体力づくり及び町民によるコミュニティづくりの推進を目的とする。		
事業内容の説明	開放施設 たかむち小学校運動場、体育館 高取中学校体育館（アリーナ、武道場） 健民運動場 テニスコート		
活動・成果指標の推移	活動名及び単位等	令和5年度 実績	令和6年度 実績
	社会体育施設使用料（円）	672,800	711,000
備考			
実績	利用時間、利用人数等の制限を撤廃し、町民の健康増進及びコミュニティづくりの推進を行った。		
成果と課題	現在、体育館施設が小学校、中学校の2館しかなく、定期利用団体が利用しているため、新規の利用者が利用しにくい状況となっている。学校施設以外の体育館施設が必要と考える。		
今後の取組	今後もスポーツ及び文化活動の場として町民に開放し、体力づくり及びコミュニティづくりの推進を図っていく。		
総合評価	A		

高取町教育委員会評価委員による評価

令和7年8月19日に高取町教育委員会評価委員会を開催し、それぞれの事業に対して以下の内容の評価・提案を受けた。

評価内容

【教育総務】

1. 高等学校等就学奨励金事業(継続)
物価高で経済的困難な家庭が増えている中、少しでも援助があると助かると思います。実績がやや減少しているのはやや気になりますが、今後も、経済的に困難な児童生徒に対して不利益にならないよう、制度の継続をお願いします。また、課題となっている周知方法も検討をお願いします。
2. 学校教育活動支援事業(継続)
学校現場は教員不足の状況にある一方、支援を必要とする児童は年々増えてきています。「学習指導員」が配置されることで、担任では気付かない「躰きのある児童・生徒」にも適切な支援が行き届き、児童・生徒も安心し、「頑張ってみよう」「繰り返しやってみよう」とする気持ちが湧いてくるし、アドバイスをもらうことで「自分も大切にされている」という思いになり、学習への意欲が高まってくると思います。これは、児童生徒の理解力向上にもつながると思います。「スクールサポートスタッフ」が配置されていることで、教員が一人でも多くの児童・生徒と関わるための時間を創出でき、児童生徒の支援に繋げることができると思います。「学習指導員」や「スクールサポートスタッフ」の配置にかなりの時間を費やしていただいていることに感謝したいと思います。令和6年度は再度中学校に配置されて、よかったです。現状でも十分な手立てになっていると思います。児童生徒がより豊かな学校生活が送れるように、今後も継続をお願いします。

【学校教育】

1. ICT教育の充実(継続)
これからの時代、必要不可欠だと思います。機器の普及状況は十分だと思います。教員の力量でクラスによって差が出ないように、国や県が実施する研修会に参加し、教員も更にスキルアップをし、「出来る、出来ない」の二分化にならないようにしてほしいです。今後も積極的に色々な授業に取り入れて活用していただきたいと思います。
2. 教育相談業務(継続)
令和5年度に挙げていた今後の取り組みが令和6年度に実施され、成果が出ていると思います。幼児、児童、生徒はもちろん、保護者の方にも心の支えが必要です。安心して何でも話せる「場所」が必要だと思います。そのためにも、心に寄り添う教育相談はとても重要であると思います。しかし、言葉では簡単に言えたとしても、とても難しい面もあると思います。相談態勢としてはこれで良いと思います。利用回数は年度により上下するので気にしないでよいと思います。今後も、最重点課題として取り組みの継続をお願いします。
3. 通学路整備事業(継続)
町・教育委員会・学校・PTAの方々が一丸となって協力し合うことで、たくさんの事故を防げていると思います。ただ、これまでも幼稚園・小学校・中学校において交通事故は発生しています。何かあってからでは遅いので、危険箇所があればすぐにでも補修できる予算の確保をお願いしたいと思います。「命」をしっかりと守るため、今後とも積極的に取り組んでいただき、より良い通学環境の改善をお願いしたいと思います。
4. 要保護・準要保護児童生徒就学援助費支給事業(継続)
物価高もあり対象となる家庭はとても助かっていると思います。「経済的理由による長期欠席者が0」であることに成果が出ていると思います。今後も、経済的理由で長期欠席者が発生しないよう、それぞれの立場で見守っていく必要があると思います。年々援助費は増額しているようですが、子どもたちのためにも、財政の許す限り援助の継続をお願いします。

【学校保健】

1. 学校給食センター施設管理事業(継続)

子どもの命を守るために、ありとあらゆるところに細心の注意を払っていただいていることに感謝します。現状の運営状況は素晴らしいものであると思います。

大変だと思いますが、今後も、子どもたちのために各種点検を行っていただき、今まで通り、適切な給食センター施設管理を行っていただきたいと思います。故障箇所が見つければすぐに修理していただけたらと思います。

2. 安全・安心な学校給食の実施事業(継続)

子どもの命を守る上でとても重要であるアレルギーへ万全な対応・対策をしていただいていること、子どもたちの食の安全を守るために、「安心・安全」を基本として学校給食を実施していただいていることに感謝します。皆が同じものを食べられる環境づくりを行うことで子どもたちも給食を楽しめていると思います。学校においても、毎日チェックをして、間違いがないかを点検しているようです。そのおかげで、食中毒等もなく、安全・安心な学校給食を提供していただいています。今後も、事故や事件のない状況を維持することに継続して取り組んで欲しいと思います。

3. 教職員ストレスチェック事業(継続)

継続することが大切だと思いますので、現状の教育委員会の体制としてはこれで良いと思います。また、教職員一人一人が思いやり助け合うことも大切だと思います。

一方で、教職員の健康に対する課題が全国的に広がっていることも事実です。日々の業務でのストレスが大半だと言われているため、全教職員がストレスチェックを受け、そのことが個々に反映されるシステムを考えていく必要もあると思います。ストレスチェックを受けてそれで終わりでは、もったいないように思います。産業医による診断やカウンセリングも大切だと思いますので、教職員がスムーズに利用できるシステムを考えてほしいと思います。

4. 災害共済給付事業(継続)

共済掛金が全額公費負担は非常にありがたいと思います。

ただ、怪我の件数については、幼・小・中を合わせると全体的に増加傾向にあるようです。怪我を未然に防ぐためには、幼稚園・小学校・中学校の環境を整えると共に、注意を促していくことが大切だと思います。また、突発的に起こるのでなかなか難しいことではあると思いますが、怪我の原因についてもしっかり検証し、怪我をさせないための取り組みも進めてほしいです。

この事業はとても良い制度だと思いますので、今後もこのままの体制で継続をお願いします。

【文化財】

1. 白壁塚東古墳発掘調査事業(継続)

今年度から評価基準が変わりましたが、予算執行率(達成率)について御担当者から説明をいただき、現地と資料を確認しましたところ、事業は適正だと思います。事業の目的である古墳の墳形と規模が明らかになったことは評価できます。さらに出土品も有り、十分な実績結果だと思います。

今後は、未確認部分の調査を再開していただき、出土品の保存と、町民の皆さんに適正な時期に公開していただくことを期待します。

2. 与楽古墳群整備事業(継続)

今年度から評価基準が変わりましたが、予算執行率(達成率)について御担当者から説明をいただき、現地調査の結果を確認しましたところ、事業は適正だと思います。事業の目的である整備が長期に渡り実施され、完成に至ったことは評価できます。詳細については「国指定史跡与楽カンジョ古墳整備事業報告書」によくまとめており、十分な成果であると思います。

一旦、整備事業は完了しましたが、古墳の訪問者が利用するトイレや駐車場を追加していただくことと、北側の与楽籬子塚古墳や寺崎白壁塚古墳を整備いただくことに期待します。

3. 国指定史跡市尾墓山古墳管理事業(継続)

今年度から評価基準が変わりましたが、予算執行率(達成率)について御担当者から説明をいただき、現地を確認しましたところ、事業は適正だと思います。事業の目的である古墳の管理が適正で、いつ見ても古墳の外観が整っており、十分に評価できると思います。

昨今の猛暑にもかかわらず、草刈り作業に大変ご苦労いただいており、感心しております。継続していただくことを期待します。

さて、事業は適正であるため、今後とも地道に活動されますようお願いいたします。緊急災害対応は別として、希望としては、町内古墳群の詳細調査、報告、公開、歴史研修センターの充実を、ご検討をお願いします。

【社会教育】

1. 社会教育委員会議(継続)

定例会では役員の皆様が積極的に意見を出し合い、意欲的に取り組んでいます。特にイングリッシュビレッジは子どもたちにとってとても良い体験になっており、令和6年度は実施回数を増やし、子どもたちが外国の文化に触れ、学習する機会が増えました。

また、リベルテホール開館30周年を迎えるにあたり実施した「歴史を振り返るパネル作成・展示」や「リベルテホール生涯学習教室の紹介展示」はとても良かったです。十分な活動が行われていると思います。

2. 生涯学習リベルテ教室(継続)

町民にとって学習の場があるということは活力にもなると思います。人と人とのつながりもできますので、更に活発な活動をお願いしたいですが、町民の意欲によるところが大きいので、今後も継続をお願いします。

3. 高取町文化祭(継続)

町の活性化にもつながるとともに生涯学習教室の1つの目標にもなっていると思います。たくさんの笑顔を見ることができました。今後の文化祭の活発・盛大化をお願いしたいところですが、核となる組織がない現体制では難しいとも思います。

4. 少年少女発明クラブ(継続)

子どもの意欲に応え長期開催されていることは喜ばしいことです。高取町にこのような事業があることで喜んでいる子どもたちがいると思います。指導員不足について考えなければいけません。今後も継続をお願いします。

5. リベルテホール貸館事業(継続)

コロナが収束したことで、一般利用者が増加したことは、非常に嬉しいことです。たくさんのイベントの開催をお願いしたいですが、町財政に余裕がない状況では難しいのかなとも思います。引き続き課題の検討をお願いします。

6. リベルテキッズらんど(継続)

「たかとり夢くらぶ」の役員の方々は、子どもの体験活動を提供するために色々な意見を出し合って積極的に活動されています。ボランティアでよくやっただいています。子どもたちにとって、とても良い体験になっています。このような団体が高取町内にあることは、子どもたちの育成にとっても大切だと思います。今後も継続をお願いします。

7. 奈良県学校・地域パートナーシップ事業(継続)

ボランティアとして事業に御協力いただいている皆様のおかげで、子どもに体験活動の機会を提供できており、子どもたちが豊かな体験・経験が安全にできています。御協力に感謝するとともに、今後もよろしくをお願いします。

8. 家庭教育の推進(継続)

保護者同士の縦のつながり、横のつながりができ、とても良い交流の場になっていると思います。保護者の方々のリフレッシュにもなり、子育て支援にもつながっていると思います。講座講師謝礼や施設使用料の公費負担は非常にありがたいと思います。今後も同様に組織支援、活動機会の提供のバックアップをお願いします。

9. 二十歳のつどい(継続)

高取中学校吹奏楽部の演奏、リベルテキッズらんどの子どもたちがお手伝いをする高取町の二十歳のつどいは、とても温もりを感じます。新成人のみならず、地域の人たちを巻き込む態勢は良いと思います。今後もこの様な形の二十歳のつどいを続けていただきたいと思います。

10. リベルテホール図書室管理運営事業(継続)

図書室内の本の並べ方が工夫されていて、とても見やすいと感じました。読みたい本や読んでみたい本もたくさんあると思いますので引き続き広報活動をよろしくお願いします。

【社会体育】

1. 高取町民スポーツフェスティバル事業(継続)

町民の健康推進のために、継続をして取り組んでほしいと思いますが、今後は大字に頼らない開催方法についても考えていく必要があると思います。今後の展望についてお聞きしたいです。

2. 奈良県市町村対抗子ども駅伝大会事業(継続)

予選会に参加する児童が減少していますが、町全体として取り組んでいってほしいと思います。昨年もすばらしい成績を残すことができました。関係者の皆様に感謝申し上げたいと思います。今後も子どもの体験機会の提供のため継続をお願いします。

3. スポーツ推進委員活動事業(継続)

組織として今まで以上に積極的な活動を望みます。

4. 社会体育施設及び学校施設の活用・管理事業(継続)

利用を希望される方が多くなっていることは嬉しいことだと思います。町民の体力維持・増進を進めていくためには、施設の充実が大切だと思います。ただ、現在、町の施設を見渡してみると、体育館施設が足りないと思います。早急に町と相談をして検討していく必要があると思います。

5. 総合型地域スポーツクラブ「メープルクラブ」事業(継続)

この事業を進めていくに当たっても、スポーツ施設の充実が大切なことだと思います。4と同じように町と話し合いを持って、前向きに検討してほしいと思います。2031年には奈良県で国体も開催されます。